

水戸藩開藩四百年記念

映画「桜田門外ノ変」情報 其の壱



本年度は水戸藩開藩四百年の年に当たり、これを記念した映画『桜田門外ノ変』の制作が行われています。この映画は、全国初の地域発案型映画で、水戸市の千波湖畔に建設されたオープンセットを拠点にすべて県内でロケが行われます。映画を通して全国に茨城の魅力を伝えることを大きな目的とし、制作資金を全国的な大企業の資本に頼るのではなく、映画協力券の販売を通してオープンセット等の建設資金を調達するのが特徴です。

■城里町でロケが行われました！

1月21日(木)、気持ちの良い晴天のもと、那珂川河川敷でロケが行われました。佐藤純彌監督の重みのある声が響き渡るなか、主人公・関鉄之介役の大沢たかおさんが江戸に向かって山道を走るシーンが撮影されました。



撮影日の前日には、町関係者によりロケ地周辺の清掃活動を実施。また、当日は早朝から炊き出しが行われスタッフ約70人に豚汁が提供されました。豚汁には、特産のレッドポアローなど地元産の野菜がたっぷり入っていて、スタッフの皆さんに「城里町の味」を堪能していただきました。



▲佐藤監督と撮影スタッフの皆さん

◀城里産野菜たっぷりのとん汁です！

■水戸藩開藩四百年記念映画『桜田門外ノ変』城里町支援の会が発足

城里町は、「桜田門外ノ変」で井伊大老襲撃を執行した18烈士の鯉淵要人、増子金八や原作小説に再三登場する加藤木賞三ゆかりの地です。また、水戸藩士・黒沢忠三郎役で出演する俳優の平塚真介さんも本町の出身です。そのようなこともあり、映画『桜田門外ノ変』の準備が進むにつれ、地域でサポートしていこうという機運が高まり、2月4日(木)、コミュニティセンター城里において設立総会が開催され、映画『桜田門外ノ変』城里町支援の会が発足しました。

城里町支援の会では、この映画を「茨城県民による映画」として成功させるため、たくさんの方々の力を結集し、すばらしい映画の完成と地域活性化を目指したいと考えていますので、多くの皆様のご協力をお願いします。



映画「桜田門外ノ変」映画製作協力券発売！

- 全国共通特別鑑賞券 (1, 300円)
- 千波湖畔のオープンセット先行入場券 (800円※4月4日まで有効)
- 展示館・オープンセット入場割引券
(800円を600円に割引※平成23年3月31日まで有効)
- 限定特典「徳川光圀公三ツ葉葵紋うつし金蒔絵」

購入先 ○産業振興課 (コミュニティセンター城里2階) ☎029-288-3111 (内線381)

○コミュニティセンター城里 ☎029-288-6100 ※土・日も開館、月曜のみ休館

問合せ 映画『桜田門外ノ変』城里町支援の会事務局(産業振興課内) ☎029-288-3111(内線381)

4点セットで
2,000円!!
売上金はオープンセット等
の建設資金に充てられます。